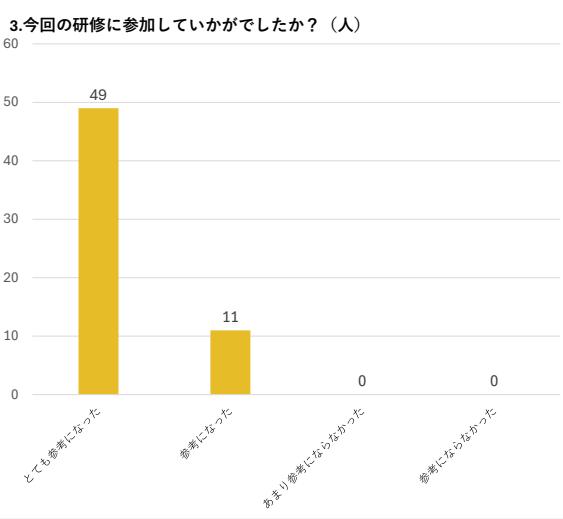
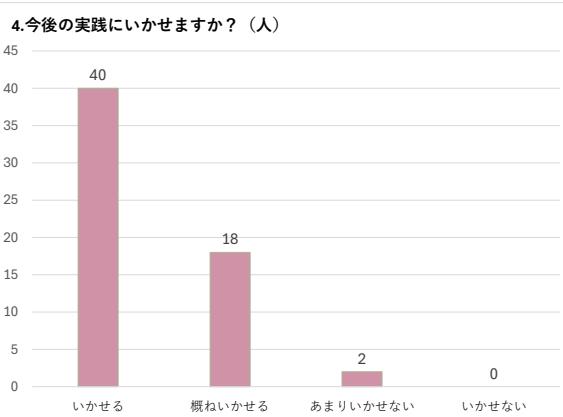
**2.年齢について (%)**



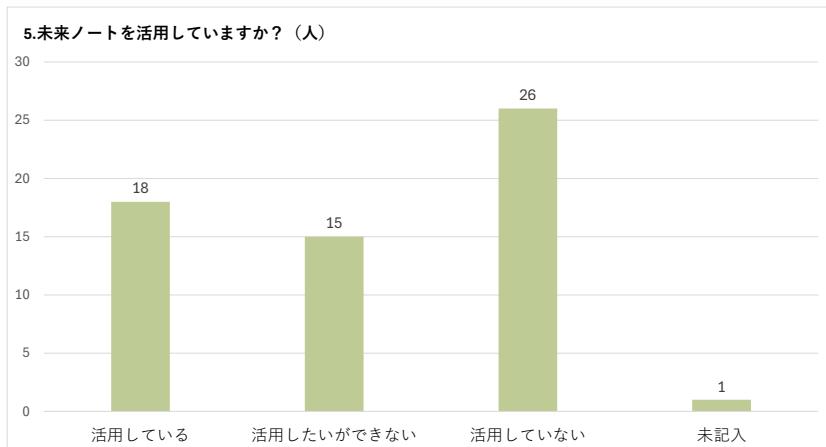
3.参加してのご意見・ご感想

- ・活用方法や現状を知ることができた。
- ・今後使うにあたり勇気がでました。テーマが重く感じ使えなかつたので。
- ・どのように活用していくか不安だったが、わかりやすく、伝え方、使用していく流れがわかりました。
- ・今まで取り組みが難しいツール、今後は活用できそう。
- ・未来ノートの存在や活用方法を学べたから。
- ・人生、生き方に添って行ける。
- ・様々な立場の方が参加され、活用の状況を知り、勉強になった。まずは自分で書いてみます。
- ・きっかけ作りができなかつたので、事例をきけて良かった。
- ・初めてこの様な研修参加しました。ぜひ活用していきたい。
- ・わたしの未来ノートを知ることができた。
- ・活用の実際を知ることができたので、ヒントを得られました。
- ・施設でも活かせることがわかりました。
- ・実践例が知れて勉強になった。
- ・自分で書いて利用者にみてもらいたい。
- ・事例がきけて良かった。
- ・ノートの存在さえ知らなかつた。存在を知れて良かった。
- ・同じ特養なので共有できて良かった。
- ・業務別のとりくみが分かた。活用方法、特に病院(クリニック)でのとりくみが参考になつた。
- ・日々の業務でも我が身のこととしても活用していきたい。
- ・事例を聞き、活用のきっかけのヒントになつた。
- ・各分野での活用事例で分かりやすかったです。グループワークについては、職種が異なる方が色々な意見が出やすいかと思いました。
- ・活用事例を聞くことができてよかったです。



4.今後の実践に対するご意見・ご感想

- ・啓発活動から取り組めると思えた。
- ・いかします。
- ・活用できるよう意識したい。
- ・院内で活用があまり進んでおらず、まずは患者家族へ紹介することから始めることができると思うため。
- ・連携するためにも必要
- ・様々なアプローチのヒントを頂きました。
- ・タイミングやきっかけ作り、伝え方など実践してみようと思いました。
- ・周知のために、ポスター掲示などしていきたい。職員向けの研修に活用していきたい。
- ・薬局への設置を検討できそう。
- ・有ればいかして行きたい。
- ・事例をきけたので参考にしたいと思いました。
- ・自分たちだけでなく、多職種の連携が必要。
- ・まずは自分が書いてみます。
- ・デイでは、どのように書いてもらうか話し合う必要がある。
- ・まず自分自身でノート作成記入してみたいと思います。
- ・病院等で有効な場面がイメージ出来た。もっと医師へのアピールが必要なのかな。
- ・外来のみのクリニックのため、むずかしい。
- ・ぜひ未来ノートを活用したい。
- ・事例が役立つ。
- ・まだ利用したことがなかつたので活用したいと思った。
- ・利用者様の意向の確認にもいかせる。(ポイント、ポイントで)自分や自分の親も。
- ・研修、ミーティング
- ・包括は普及して、それを多職種につないで共有していきたい。
- ・現在担当している方で今後の方針をDrと考えている方がいるので、1ページでも活用したい。



5.未来ノートの活用に対するご意見・ご感想

【活用している】

- ・1件目:おこられた「今は考えたくない。」2件目:現在進行中の2件です。
- ・利用者のアセスメント前にも活用していきたいです。
- ・必要な方や地域から希望があった際お渡ししている。
- ・事業所においてあり、相談員が説明。
- ・独居で友人がいない方に渡した。対話を重ねていきたい。
- ・意向確認のため活用している。
- ・地域の通いの場、元気な方へのACPのとりくみに活用している。
- ・自分自身すでに記入し持っている。
- ・身よりのない方と一緒に記入した。
- ・終のすみ家と言われる特養では渡しづらい印象をもっていた。

【活用したいができない】

- ・活用したいができない。
- ・使い方がわからなかった。
- ・入院中、今後できるだけの活用や案内できるようにしたい。
- ・なかなか渡すタイミングがつかめない。
- ・タイミングがむずかしい。訪看時間内では時間がない。
- ・高齢者は特にまだ死をタブー視している人多い？怒ったり泣いたりする人が多い…

【活用していない】

- ・直接手に取ることがなかった。
- ・今後活用します。
- ・これから活用して対応していきたいと思います。
- ・存在をはじめて認識したため。
- ・これから活用致します。
- ・サービスの時間内では説明したり、一緒に記入していくことは難しい。
- ・これから活用していきたい。
- ・実物がないので「わたしの未来ノート」をお渡しできるように、薬局にも配布してほしい。
- ・まだうまく周知できていない。

6.研修会で取り上げてほしいテーマについてのご意見

- ・「看取り」に関する事は参加したいです。興味がありますし今後増えると思うので。
- ・医療が知りたい情報
- ・実際の連携した件での良かった方法や反省点を知りたいと思います。
- ・医療職と介護職でグループワークができるような場がほしい。垣根を感じるので、もっと仲良くなり、お互いに職種のよいところを活用できる関係になりたい。
- ・継続的に行って頂きたい。
- ・外来から訪問診療になるときの関わり方、訪問看護の有無。
- ・身寄りがなく生活困窮者で難病の方が安心して暮らせる場所・施設等が提供できるしくみについて。
- ・連携方法の実例を紹介してほしい。
- ・未来ノート普及啓発・MCIと診断されてから介護(地域)につなげる連携
- ・今後も学ばさせて下さい。グループわけでも多職種連携の形にしても良いのでは?
- ・他の包括で地域の場でとりくんでいる話をしていました。内容とかレジュメの共有とかしていきたい。(事例の共有、各事業所のとりくみなど)
- ・訪問看護の基礎

7.医療と介護の連携に関して困っている点や課題と思っている点について

- ・顔の見える関係がまだ築けていない。
- ・「ノート」=「死」というイメージがあったが、それは自分だけかも。初めて見る人も多いと思うし「題名」も「未来」とあるので使いやすいと思う。
- ・医療の担当の方や聞きたい事がある時に窓口がいくつかあり、1回でたどり着けなかつたことがありました。
- ・薬局側からの介入の仕方、方法が分からず困っている。
- ・特に急ぐ事はない。
- ・特にありません。有意義な研修ありがとうございました。
- ・MCSの活用方法
- ・様子をみて下さいと先生が言うけど、意外と重症な方が多い。
- ・病院から地域に戻る時、治療の経過はあるが、本人の意向などの記入はないので、意向も分かれば支援しやすいのでは。
- ・制度の複雑?
- ・ケアマネジャーの存在をよく分からぬ医師がいること。もう少し介護保険についても分かっていただきたい。